

コースの危険の告知

このPADIコースの危険については、あなたが参加するすべてのダイビング活動を網羅し、それに適用されます。対象となるダイビング活動およびコースは次の通りですが、これらに限定されるものではありません：
 アルティチュード、ボート、カバートン、AWARE、ディープ、エンリッチド・エア、フォトグラフィー/
 ビデオグラフィー、ダイバー・プロパルジョン・ピークル、ドリフト、ドライスーツ、アイス、マルチレベル、
 ナイト、ピーク・パフォーマンス・ポイヤンシー、サーチ&リカバリー、リブリーザー、アンダーウォーター・
 ナチュラリスト、ナビゲーター、レック、アドベンチャー・ダイバー、レスキュー・ダイバー、
 その他のディスティンクティブ・スペシャルティ（以後「プログラム」）用。

よく読んでご記入ください。

私 氏名（参加者）は、私がすでに認定ダイバーであり、安全ダイビングのトレーニングを受けており、ダイビングに付随する危険性について十分に理解していることをここに確認します。

また、私は圧縮空気を使用するダイビングには一定の危険が伴うため、再圧チャンバーにおける治療を必要とする傷害が生ずる可能性があることも理解しています。

また、このプログラムは、再圧チャンバーや医療施設から遠い環境の海や湖等の水域で実施される場合があることを理解したうえで、このプログラムを受けることに同意します。

このプログラムに参加した結果として、私に関連する環境及び条件等によって、私自身に起こりうる傷害その他の損害が生じないように注意を払います。また、健康管理など細心の注意をはらって参加します。

私は、このプログラムを提供する _____（PADIメンバー）、又は
 沖縄県石垣市登野城85-3 _____（所在地）に所在する（株）71.132419045percent（ストア）及び
 PADIに対して、私がPADIメンバーの指示に従わなかったこと又は私の重大な過失によって私が被った損害につ
 ては、PADIメンバーに過失が存した場合においても、その賠償責任を問わないことを約束します。

私は、この危険の告知書が単に注意書きにとどまるものではないことを理解し、またこの危険の告知書の内容のす
 べてを確認して署名します。私が未成年の場合は、私の親権者とともに署名します。

手書き形式の氏名
 2段ともご記入ください

参加者署名

西暦を入れた記入日

日付

未成年の場合は親権者、または後見人署名

未成年の方は、下段に保護者の方の手書きの署名と日付も併せてお願いします

PADI病歴／診断書 一コース参加者記録（重要部外秘情報）

署名する前によく読んでください。

この病歴／診断書は、ダイビングにはある程度の危険が内蔵すること、トレーニング・プログラムにはやりとげなければならないことが告知されていることを、確認するためのものです。スクーバ・ダイビング・プログラムに参加するには、あなたの署名が必要です。

署名をする前に、この声明書をよく読んでください。スクーバ・トレーニング・プログラムに参加するには、この病歴／診断書の声明書の全項目に記入することが必要です。この声明書には病気に関する質問があります。未成年者の場合には親権者、または保護者の署名が必要になります。

ダイビングはエキサイティングなスポーツですが、同時にハードな活動でもあります。正しいテクニックを用いる限りはダイビングは比較的安全なスポーツです。

しかし、安全手順に従わないときには、危険が増す場合があります。スクーバを安全に楽しむには、極端なオーバーウェイトであったり、コンディションを軽視すべき（裏面へ）



ではありません。ダイビングはそのときのコンディションしだいでは、非常に激しい活動にもなります。呼吸器系と循環器系が健康であること、すべての体内空間に異常がなく、健康であることが必要です。冠状動脈性の心臓の疾患、現在カゼをひいていた、うっ血、てんかん、重度の医学的なトラブル、アルコールや薬物依存の傾向などがある人は、ダイビングをすべきではありません。また、ぜんそく、心臓の疾患、その他の慢性的な病状がある人、現在定期的に投薬を受けている人は、プログラムに参加する前と終了後も定期的に、医師そしてインストラクターに相談してください。さらにスクーバ・ダイビングでの呼吸、圧平衡についてはプログラムの中でインストラクターから学びます。スクーバ器材の誤った使い方は、大きな障害につながる可能性があります。正式な資格をもつインストラクターの直接の指導のもとで、器材の安全な使い方のすべてを学ばなければなりません。

この病歴／診断書について質問があるときには、署名をする前にインストラクターとともにもう一度検討してください。

